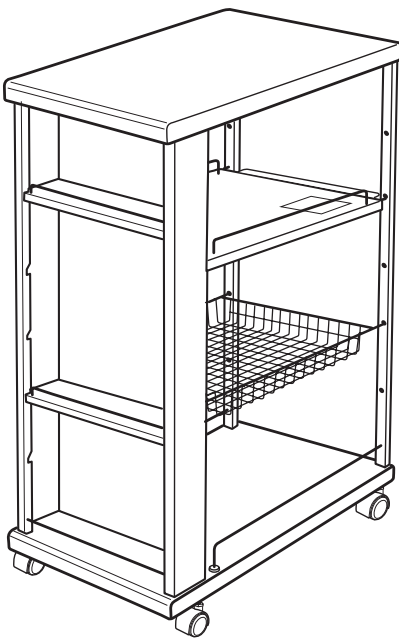


取扱説明書

お買い上げまことにありがとうございます。
この取扱説明書を必ずお読みのうえ正しくお
使いください。
お読みになった後はお使いになる方がいつで
も見られる所に大切に保管してください。

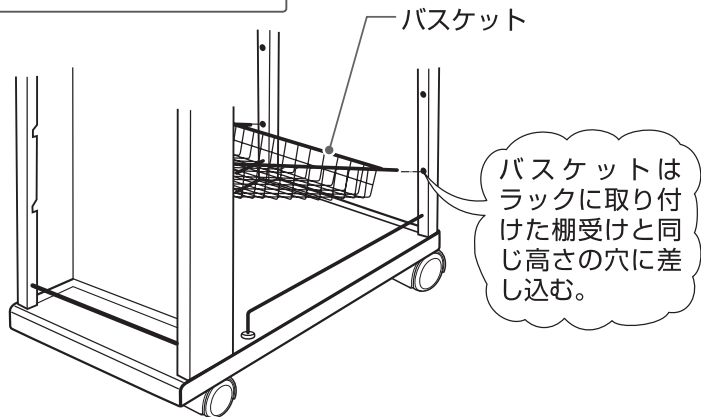


6 バスケットをセットします。

①バスケットを背板の穴に差し込みます。

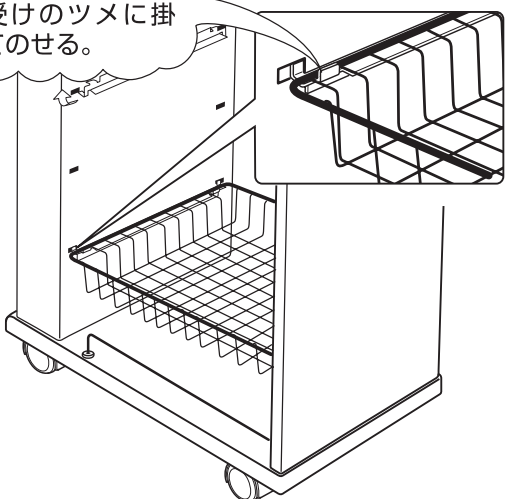
お願い

- ・バスケットのセットがきついときは、
背板とラックを固定している平小ネジ
をゆるめ、外側にずらしてください。



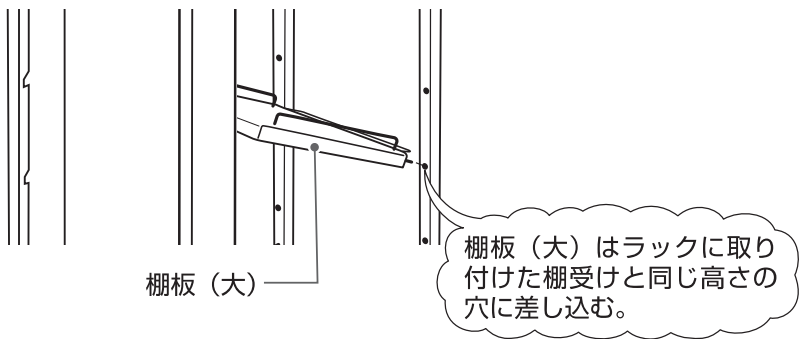
②バスケットを棚受けにのせます。

バスケットは必ず
棚受けのツメに掛
けてのせる。

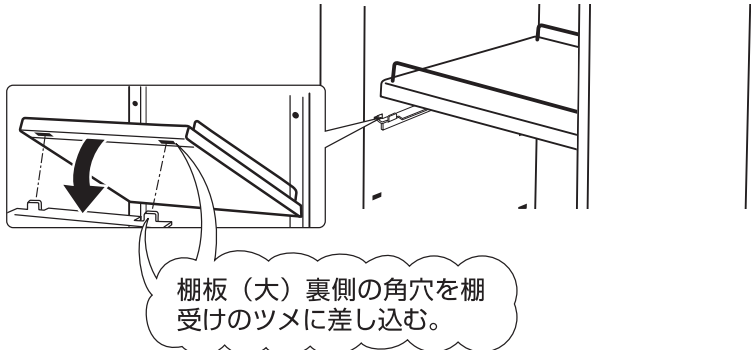


7 棚板（大）をセットします。

①棚板（大）を背板の穴に差し込みます。

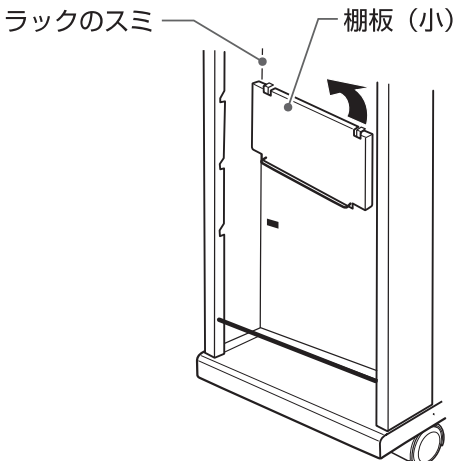


②棚板（大）を棚受けにのせます。

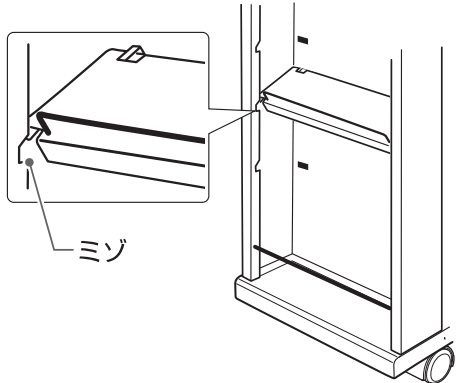


8 棚板（小）をラックにセットします。

①棚板（小）をラックのスミに当て
ながら、ラックの中に入れます。



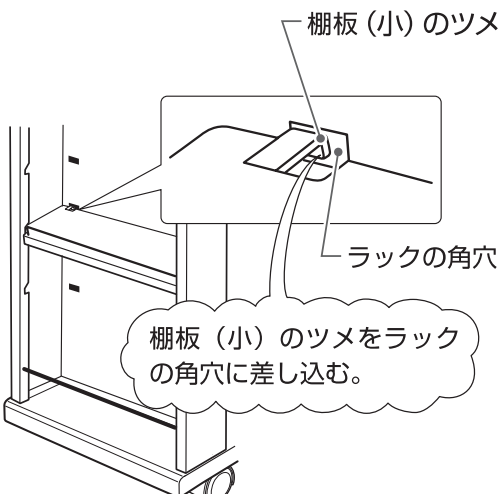
②棚板（小）をラックのミゾより上に
上げ、棚板の手前側をラックのミゾ
に入れます。



③棚板（小）の奥側のツメをラックの
角穴に差し込みます。

お願い

- ・棚板（小）のツメは
ラックの角穴に確実
に差し込まれている
ことを確認してくだ
さい。



安全のために必ずお守りください

ここに示した注意事項は製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための重要事項です。必ずお守りください。



注意

取り扱いを誤ると、傷害または物的損害が発生する
可能性があります。

お守りいただく内容を次の絵表示で区別しています。



してはいけないこと（禁止）を示します。

注意



分解禁止

- 製品を改造して使用したり、分解したりしない。
転倒・破損によるケガの原因になることがあります。



禁止

- 天板には、はみでるようなものはのせない。
●ものをのせたまま床のレールや溝・段差を
のりこえない。
落下によるケガの原因になることがあります。
床のレールや溝・段差をのりこえるときは必ず
収納物をおろしてください。
- 天板などには直接熱いもの（60℃以上）
をのせない。
変色の原因になることがあります。

- 不安定な場所や高温・多湿になる場所
には設置しない。
転倒やサビの原因になることがあります。
- 製品に寄りかかったり、上にのったり
しない。
転倒・破損によるケガの原因になることが
あります。特にお子様にはご注意ください。

- 天板・底板・棚板（大）・
棚板（小）・バスケットに
は表示荷重を超えるものを
のせない。
転倒や破損によるケガの原因
になることがあります。

- 収納目的以外で使用しない。
転倒や破損によるケガの原因になることがあります。

天 板	20kg
底 板	10kg
棚 板 (大)	5kg
棚 板 (小)	2kg
バスケット	5kg

お手入れのしかた

- 台所用中性洗剤（食器用・調理器具用）をお使いください。
- シンナー・ベンジン・クレンザー・漂白剤・たわし・化学ぞうきん
などは表面を傷つけますので使用しないでください。
- 汚れたら、洗剤をうすめた水またはぬるま湯にやわらかい布を
ひたし、よくしぼってから拭き取ってください。

アフターサービスならびに品質に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店
または下記までご連絡ください。

Let's enjoy the future!



エムケー精工株式会社

〒387-8603長野県千曲市雨宮1825
TEL 026(272)4111(代)
FAX 026(274)7089(代)

[支店]	札幌支店	TEL 011(881)7311	名古屋支店	TEL 052(461)7261
	仙台支店	TEL 022(258)3861	金沢支店	TEL 076(264)1115
	東京支店	TEL 03(3604)6441	大阪支店	TEL 06(6386)5800
	静岡支店	TEL 054(238)0111	広島支店	TEL 082(871)7355
	新潟支店	TEL 025(287)0911	福岡支店	TEL 092(612)1077
	長野支店	TEL 026(272)8701		

[営業所] 高松営業所 TEL 087(868)6781

各部のなまえと使い方

は主要寸法です。（単位：cm）

天板
(耐荷重20kg)

背板

注意ラベル
安全上の注意
事項が記載さ
れています。

バスケット
(耐荷重5kg)

ガード

底板
(耐荷重10kg)

キャスター（4個）

棚板（大）
(耐荷重5kg)

棚板（大）
は10cm間
隔で5段階に
位置がかえ
られます。

棚板（小）
(耐荷重2kg)

棚板（小）は
10cm間隔で
5段階に位置
がかえられま
す。

55

35

85

お願い

●製品の動かし方やキャスターのゴミ付着などによりフローリングなどの床面に擦れ傷がつく恐れがありますので静かに動かしてください。

●やわらかい床面で製品が動きにくいときは、収納物をおろしてから動かしてください。

組立順序

●組立てのときは、床に傷をつけないように段ボールなどを敷いてください。

●用意していただくもの…プラスドライバー・手袋
(組立てのときは、通常使用するところ以外に手が触れてケガをする恐れがありますので、必ず手袋を着用してください。)

1

キャスターを底板に取り付けます。
[必要なネジ…小ネジ16個]

①底板をネジ穴が16カ所あいている面を上にして置きます。

②キャスターの穴を底板のネジ穴に合わせ、小ネジで固定します。

小ネジ
(実物大)

底板

2

ラックと背板を天板に取り付けます。
[必要なネジ…平小ネジ4個]

①天板をネジ穴があいている面を上にして置きます。

②ラックと背板の穴を天板のネジ穴に合わせ、平小ネジで固定します。

お願い

●背板とラックは図を参考に上下方向に注意してください。

ガードがある方
を上にする。

平小ネジ

折り曲げのある
方を下にする。

角が丸い方
をラック側
に向ける。

天板

ラック

背板

3

ラックと背板を底板に取り付けます。
[必要なネジ…平小ネジ4個]

●底板はキャスターを下にして置き、ラックと背板の穴と底板のネジ穴を合わせ、平小ネジで固定します。

平小ネジ

ラックのツメを
底板の角穴に差
し込む。

背板のツメを
底板の角穴に
差し込む。

4

ガードを底板に取り付けます。

①ガードの先端が短い方を背板の穴に差し込みます。

②ガードの反対側の先端を底板のガードキャップの穴に強く差し込みます。

ガード

ガードの先端が
短い方を背板の
穴に差し込む。

ガードキャップの穴
に強く差し込む。

5

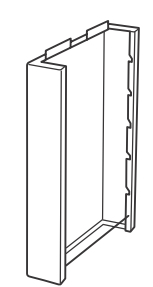
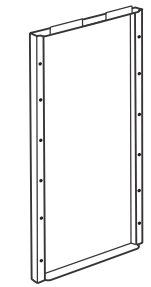
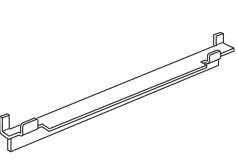
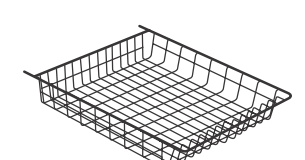
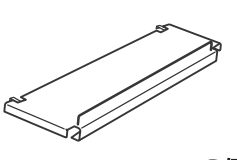
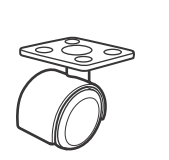
棚受けをセットします。

●棚受けのツメをラックの角穴に差し込みます。

お願い

●棚受けは5段階に高さ調節ができます。
収納するものに合わせて棚受けの取り付
け位置を決めてください。

ツメを角穴に
差し込む。

部品一覧 組立ての前に部品と数量をご確認ください。		
ラック	背板	天板
		 1個
1個	1個	底板
		 表面にネジ穴4個 表面にガード 取り付け穴2個 1個
棚受け	バスケット	棚板(大)
		 表面に注意ラベルが 貼ってあります。 2個
2個	1個	1個
棚板(小)	キャスター	ガード
		
2個	4個	2個
ネジセット (予備のネジは紛失のときに使用してください。)		
平小ネジ 径 長さ (6mm×12mm)  9個 (予備1個)		小ネジ 径 長さ (4mm×10mm)  17個 (予備1個)